

各企業ご担当者様

労働安全衛生の ISO (ISO45001) 発行について

2018年4月21日

株式会社 アイソコンサルティング

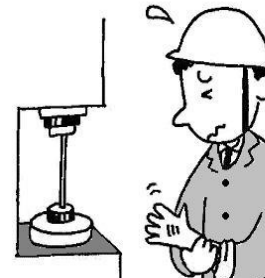
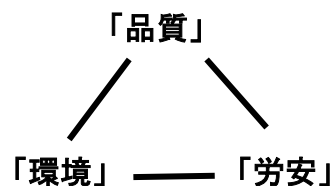
各企業におかれましてはますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。さて2018年3月12日、ISO本部よりISO45001が発行されたとの発表がありました。これを受けて日本では、厚生労働省及び経済産業省の審議を経て2018年夏(7月頃)にJIS Q45001として公表される予定となっております。いよいよ労働環境に対する国際規格が設定され、労働環境により一層厳しい目が注がれるようになります。そこで各企業におかれましては今後、労働安全衛生の新ISO導入をご検討いただくように、ご連絡申し上げます。

(記)

1. 公表までの経緯 品質ISO9001 制定当時(1980年代頃)から労働安全衛生の国際規格の要望はありましたが、国際的なものはILO(国際労働機関)で行うべきとの意見があり、遅れていました。近年ILOもその必要性からISO設定へ協力することとなり今回の制定となりました。

2. 今後の経営管理

ISOの基本的な管理項目としては「品質」「環境」「労働安全衛生」の三本立てになります。今までは労働安全衛生が「品質」「環境」のどちらに入るのか明確でない部分もありましたが、この3本立てにより経営管理がより強化する、と言えます。



3. 導入のメリット

具体的なメリットとしては、下記があげられます。

- ①採用難の時代に「ブラック企業ではない」との証の一つとなり、採用が円滑に行える。また社員の定着化が図れる。
- ②労働災害、職業病を未然に防止でき、今後一層増加するであろう補償金リスクを軽減する。
- ③労働災害、職業病による操業停止、長期離職やそれにかかわるコストを削減できる。
- ④労働安全マネジメントシステムに対する労働者の積極的な関与を促し、労働へのモチベーションアップが図れる。
- ⑤国際的な労働安全衛生のシステムが得られるので、海外化への対応が円滑に行える。

4. 相談受付

もっと詳しい説明希望の企業様は、ご連絡いただければ、専門員が伺います(1時間程度)。

また電話、メールでも結構です。 担当：紙野研二

TEL 053-489-3603 FAX 053-489-7805 アドレス kamino2004@almond.ocn.ne.jp